

Immediate Press Release 2012.12.14

## 梅佳代展

謹啓 師走の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、東京オペラシティアートギャラリーの展覧会活動に対して、格別なご高配、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当館では、2013年4月13日[土]より「梅佳代展」を開催致します。

なにげない日常のなかに潜んでいるさまざまな光景を独自の視点から切り取ってみせる写真家・梅佳代。天性のコミュニケーション能力と絶妙の距離感、そして動物的ともいえる動体視力を武器に、梅佳代は果敢にシャッターを切ります。ありそうでありえない光景、笑いと驚き、そしてほんの少し怖さをはらんだ瞬間まで、梅佳代が見せる世界は、写真界に新風を吹き込むと同時に、幅広い層の人々の支持を集めています。「朝起きたときから夜寝るまで全部がシャッターを押す範囲」という梅佳代の作品には、彼女だけが持つ独特の視点が多様に映し出されています。

本展は、いま若手のなかで最も熱く、幅広い視線を浴びる写真家・梅佳代待望の美術館初個展です。彼女の活動の根幹ともいえるスナップ写真による〈シャッターチャンス〉シリーズ、そして身近な他者との関係性を軸に展開する〈男子〉〈じいちゃんさま〉シリーズを未発表作品を交えて大胆に再構成します。また10年振りの公開となる初期作品〈女子中学生〉シリーズは、彼女の原点をさぐる手掛かりとなるでしょう。さらに、最新写真集と関連するシリーズを加え、梅佳代の魅力を多角的に紹介します。

つきましては、「梅佳代展」を貴媒体上で是非ご紹介いただきたく、周知・告知活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 【開催概要】

展覧会名： 梅佳代展  
 会期： 2013年4月13日[土] — 6月23日[日]  
 会場： 東京オペラシティ アートギャラリー  
 開館時間： 11:00 — 19:00 (金・土は 20:00 まで/最終入場は閉館の30分前まで)  
 休館日： 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日、ただし4月30日[火]は開館)  
 入場料： 一般 1,000 (800) 円/大・高生 800 (600) 円/中・小生 600 (400) 円

\* 同時開催「収蔵品展 044 難波田龍起の具象 (仮題)」、「project N 52 秋山幸」の入場料を含みます。収蔵品展入場券 200 円 (各種割引無し) もあり。

\* ( ) 内は 15 名以上の団体料金。

\* 閉館の1時間前より半額 (夜割)、65 歳以上半額 (シニア割引)。未就学児、土・日・祝日の中・小生、障害者手帳をお持ちの方および付添 1 名、Arts 友の会会員 (会員証呈示のご本人のみ) はそれぞれ無料。

\* 割引の併用および入場料の払い戻しはできません。

お問合せ： 03-5353-0756  
 ウェブサイト： <http://www.operacity.jp/ag/>  
 主催： 公益財団法人 東京オペラシティ文化財団、産経新聞社  
 特別協賛： 日本生命保険相互会社  
 協力： 相互物産株式会社  
 企画協力： pdash

### ■本リリースに関するお問い合わせ

東京オペラシティ アートギャラリー 【展覧会担当】 福士・野村 【広報担当】 吉田  
 Tel : 03-5353-0756 / Fax : 03-5353-0776 / Email : ag-press@toccf.com

●梅佳代 (うめかよ) プロフィール

- 1981 石川県生まれ / 日本写真映像専門学校卒業
- 2000 キヤノン写真新世紀にて「男子」佳作受賞
- 2001 キヤノン写真新世紀にて「女子中学生」佳作受賞
- 2006 ファースト写真集『うめめ』を発表  
「SHUTTER CHANCE FESTIVAL」(Gallery Eclectic、ロンドン) 開催  
「東の間美術館ソイサバーイ」(シラパコーン大学ギャラリー、バンコク) に出品
- 2007 写真集『うめめ』で第32回木村伊兵衛写真賞受賞  
\*『うめめ』は現在13万部を超え、写真集としては異例の部数を記録  
写真集『男子』、『うめ版 新明解国語辞典×梅佳代』を発表
- 2008 写真集『じいちゃんさま』を発表  
「日常の喜び」(水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城) に出品
- 2009 「一号館アルバム — 梅佳代、ホンマタカシ、神谷俊美 3人の写真家による三菱一号館復元の記録」  
(三菱一号館、東京) に出品
- 2010 写真集『ウメップ』を発表  
「ウメップ：シャッターチャンス祭り」(表参道ヒルズスペースオー、東京) 開催  
「一人快芸術」(広島市現代美術館、広島) に出品
- 2011 「八戸レビュー」(ポータルミュージアムはっち、青森) に出品、同展は横浜トリエンナーレ 2011  
においても特別連携プログラムとして開催された



《男子》より 1999-2001年 © KAYO UME



《うめめ》より 2004年 © KAYO UME

東京オペラシティアートギャラリー 2013 年度展覧会ラインナップが決定しました

1. 梅佳代展 2013年4月13日[土]—6月23日[日]

同時開催：「収蔵品展 044 難波田龍起の具象 (仮題)」 「project N 52 秋山幸」

2. アートがあれば2 (仮題) 2013年7月13日[土]—9月23日[月・祝]

同時開催：「収蔵品展 045 寺田コレクションにみる“カラー” (仮題)」 「project N 53 池平徹兵」

3. 五線譜に描いた夢 日本近代音楽の150年 2013年10月11日[金]—12月23日[月・祝]

同時開催：「収蔵品展 046 聖と俗 (仮題)」 「project N 54 大垣美穂子」

4. さわひらき (仮題) 2014年1月18日[土]—3月30日[日]

同時開催：「収蔵品展 047 絵の中の動物たち (仮題)」 「project N 55 大田黒衣美」